



朴寿南さん

## 作家・朴寿南さんの手で映画完成

「北に三八度線はない。  
韓国人被爆者の叫びを  
記録したドキュメンタリー映  
い平和を考えてほしいと訴え

画「もうひとつのヒロシマー  
アリランのうた」が茅ヶ崎市  
香川在住の女性作家、朴寿南  
(パク・スナム) さん(50歳)の  
手で完成、十八日藤沢市民会  
館での上映会を皮切りに全国  
各地で上映される。朴さんは  
被爆者の叫びを通じ、原点に  
かえって戦争や人種差別のな  
れた。その体験から多くの人々  
に現実を知つてもらいたい、考  
えた。

「もうひとつのヒロシマー  
アリランのうた」

ている。同映画はすでに地元  
茅ヶ崎市をはじめ、東京町田  
市、大阪府枚方市などで試写  
会が開かれ、大きな感動を呼  
び、その輪は米国、西独など  
から「フィルムを買いたい」  
と申し出がくるまでに広がっ  
てある。同映画はカラー・58分。朴  
さんは二十年前に取材に着手  
し、広島市のスマ街に住み  
こんだりして被爆同胞十四人  
の証言を聞きとり本にまとめ  
た。その体験から多くの人々  
に現実を知つてもらいたい、考  
えた。

いる。

製作にあたって、朴さんは

茅ヶ崎市内で経営していた喫  
茶店を売つたり借金するなど  
三千万円を超す費用を投じて  
いる。

い。

い。日本の平和運動の原点に  
ね人たちのナマの声を通して  
茅ヶ崎市をはじめ、東京町田  
市、大阪府枚方市などで試写  
うひとつのナガサキ」＝80分  
うも製作中だ。

う」と語っている。

## 「もうひとつのヒロシマーアリランのうた」

・在日朝鮮  
韓国人

## 被爆者の叫び記録

